

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
健康危機管理論	3年次 前期	必修	講義	2単位（30時間）	篠田 浩子 ※
授 業 概 要					
<p>近年、地震・風水害等の自然災害だけでなく、原発事故・多重交通事故等、複合的要因による大規模な災害や、感染症・虐待・自殺等、人々の生活・健康を脅かす事態が生じている。本科目では、個・家族・集団・組織・地域の健康・生活を脅かす『健康危機』の定義・種類・特性等の基本的知識とともに、健康危機的状况に応じた看護方法（管理含む）を学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 健康危機の定義・種類・特性を説明することができる 健康危機の発生予防から減災対策を行う公的・私的社會資源を説明することができる 健康危機管理の関係法令を説明することができる 健康危機のフェーズと各フェーズで実施される対策・活動・支援、及び、関係者・関係機関の連絡・調整方法を説明することができる 					
実務経験のある教員					
篠田 浩子：保健師の実務経験をふまえて健康危機管理について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<ol style="list-style-type: none"> 健康危機とは？ <ol style="list-style-type: none"> 健康危機・健康危機管理の定義 健康危機の種類・特性 <ol style="list-style-type: none"> ①個・家族における健康危機 ②集団・組織・地域における健康危機 健康危機のフェーズ 健康危機・健康危機管理の関係法令・社会資源 健康危機のフェーズに応じた対策・活動・支援 <ol style="list-style-type: none"> 1) 健康危機のフェーズに応じた主な対策・活動・支援 2) フェーズに応じた対策・活動・支援の実際 <ol style="list-style-type: none"> ①個・家族における健康危機；自殺予防対策 ②集団・組織・地域における健康危機 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症集団発生／パンデミック ・大規模自然災害 演習；大規模自然災害の平時・発生時の活動・支援を考える <ol style="list-style-type: none"> 1) 発生直後；避難・トリアージ・避難所設営 2) 回復期；仮設住宅におけるコミュニティ再生、メンタルヘルス対策 3) 平時；個・家族・災害要支援者への働きかけ 				篠田 浩子 ※
学 習 方 法					
講義、個人ワーク、グループワーク					
評 価 方 法					
課題の成果物、及び、課題に取り組む姿勢、科目修了試験					
先 修 科 目					
2年次配当科目「公衆衛生看護学総論」「公衆衛生看護学各論」					
教科書・参考書					
[教科書] 標準保健師講座〔1〕公衆衛生看護学概論 標美奈子 他 著 医学書院					